

私の留学体験記

広島県立呉宮原高等学校 1年 平岡 里奈子（ひらおか りなこ）

留学期間 平成30年3月8日～3月21日（14日間）

留学先 マウントアナンハイスクール（シドニー、オーストラリア）

私は、オーストラリアでの二週間の生活を通して、たくさんの文化の違いを感じることができました。

たくさんの経験の中で私が最も驚いたことは、人と人の距離感の違いです。私が初めて現地の学校に行ったとき、生徒のみんなが、まだよく知らない私たちに対して笑顔で手を振り出迎えてくれました。初めは少し戸惑いましたが、そのおかげですぐに打ち解けることができました。



また、現地の人たちは「Thank you, darling」、「Sorry, darling」という風に、相手のことを「darling」と呼んでいました。これは、最愛の人、いとしい人をさして、私のホストファミリーの方も、私のことをそう呼んでくださいました。最初はとてもびっくりしました。日本では恋人のような関係の人のことを指すのに、現地の方たちはマクドナルドの店員さんにも使っていました。このようなことから、オーストラリアの人たちはとてもフレンドリーで、アットホームな人が多いのだなと思いました。

違うことをたくさん見つけた分、日本と同じだと感じたこともたくさん見つけました。そのうちの一つが相手のことをもてなそうとする心です。オーストラリア滞在中、ホストファミリーの方たちは、私たちにスケートやショッピングなどいろいろな場所に連れて行ってくれました。学校の方たちは、私たちが楽しめるような授業をしてくれたり、休憩時間にカードゲームをしたりして楽しませてくれました。その時の、喜んでもらおうという気持ちがとてもうれしかったです。やはり、そのような気持ちは世界共通なのだと思います。



留学するまでは、異国での生活に不安を抱いていましたが、実際に行ってみると日本にはない異文化を体験することができ、とても良い経験になりました。これらの経験を活かし、今後の生活は何事にももっと積極的に取り組み、たくさんの人と関わっていきたいです。そしてもっと英語ができるようになって、今回お世話になった方たちに恩返しをしたいと思います。最後に、関わっていただいたすべての方たちに感謝します。